

■虹を渡るバス

G / Gsus4 / G / Gsus4

※	C	G
	D	C G
	C	G
	D	C G

虹を渡るバスに乗っていこう
忌まわしい過去に別れを告げるために
虹を渡るバスに乗っていこう
何もかも真っ白に戻してくれるだろう

①

G C G
忍び寄る夕暮れの中 バス停に向かう途中
G C G
バットにグローブぶら下げた 子供と俺はすれ違う
Am7 Em
きらきらしている瞳は 振り返る過去など無くて
D C G
将来の夢だけを見つめてる
D C G
将来の夢だけを見つめてる

G C G
追われる様に飛び乗った このバスの 乗客は
G C G
黒いカバンを肩からかけた 中年の男と
Am7 Em
夜に咲く様な 女と 若い 恋人
D C G
そして杖をついた 老婆がひとり
D C G
そして杖をついた 老婆がひとり

※ × 1回

③

G C G
若い恋人は 繋いだ手を 離そうとはしない
G C G
いつまでも この今まで いようねと言ってるみたいに
Am7 Em
上流階級に 生まれた 男が目指す場所
D C G
親の反対も 家柄も ない国まで
D C G
親の反対も 家柄も ない国まで

G C G
老婆は何も言わずに うつむいているだけ
G C G
もしも話しだせば しわの数だけ 事実があるのだろう
Am7 Em
みんなの話に ただそっと うなずきながら
D C G
時折 少しの笑顔 浮かべるだけ
D C G
時折 少しの笑顔 浮かべるだけ

※ × 1回

②

G C G
女はこれまで愛した 男たちの話をする
G C G
どれもこれも ひどい 男達 ばかり
Am7 Em
今の自分の姿 過去の男のせいにする
D C G
だけどその男達を 憎んではない
D C G
だけどその男達を 憎んではない

G C G
カバンの男が しゃべりだしたのは家族の話
G C G
今では一流商社に勤める 自慢の息子
Am7 Em
酒とギャンブルに おぼれて全てを失くしたのは
D C G
その息子がまだ 5歳の時だったと言う
D C G
その息子がまだ 5歳の時だったと言う

※ × 1回

④

G C G
俺を追ってくるサイレンは もう聞こえない
G C G
俺が本当に 逃げ出したかったのは
Am7 Em
罪を 犯して しまった町からではなく
D C G
鎧付いた 自分の心 からだった
D C G
鎧付いた 自分の心 からだった

C G
虹を渡るバスに乗っていこう
D C G
忌まわしい過去に別れを告げるために
C G
虹を渡るバスに乗っていこう
D C G
忌まわしい自分に別れ告げるために Yee
C G
虹を渡るバスに乗っていても
D C G
自分が変わらなければ 何も変わらない
C G
虹を渡るバスは この胸の中
D C (ブレイク) G
新しい自分を 見つけにいく旅

G / Gsus4 / G / Gsus4 / G